年間授業計画 新様式例

高等学校 令和4年度(2学年用) 教科 国語 科目 国語表現

 教 科: 国語
 科 目: 国語表現
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 1 組~ 2 組 選択

使用教科書: (『国語表現』大修館書店

教科 国語 の目標:

【 知 識 及 び 技 能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かうカ、人間性等】言葉のもつ活への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を もち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 国語表現

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かうカ、人間性等】
	したりする力を伸ばし、実社会における他者 との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を奪う。

	単元の具体的な指導目標 指導項目・内容	領域		t	評価規準	知	思	能	配当	
			話・聞	書	読	計1四次/平		心	忠	時数
1 学期	1. 「書いて伝える」 相手にわかりやすく伝わるよう、整っ た文章を書く。	指導事項 ・正しい文章表現の理解 ・J-popの歌詞を題材とした物語の作成 教材 ・教科書 「書いて伝える」 ①整った文を書く ②わかりやすい文章を書く ③文のつなぎ方 ・練習ノート・補助プリント		0	0	【知識、技能】 ・正しく整った文章を書くことが出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歌詞を正確に読み取り、その世界観を理解し、隠されたストーリーを物語として、わかりやすく表現し伝えることが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・視点の違いを理解することが出来る。 ・日々触れている歌詞に新たな態度で接する意欲を持つことが出来る。	0	0	0	10
	Look Line weeks by the control of th	指導事項 ・基本的な小論文書き方の理解と作成。 教材 ・教科書「小論文・レポート入門」 ①小論文とは何か ②反章を読み取って書く ③文章を読み取って書く ⑤発想を広げて書く ⑦論文を書くために ・練習ノート・補助プリント		0	0	【知識、技能】 ・小論文を書く際の基本的な型を理解出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを小論文の型に落とし込んで、適切に表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えを小論文のように論理的に組み立てる態度を、日常生活の中でも持つことが出来る。	0	0	0	16
2 学期	3. 「自己PRと面接」 ・自己を見つめ、志望先の情報を取り入 れ、自己PR文と志望理由書を書く。	指導事項 ・自己PR文、志望理由書の作成。 教材 ・教科書「自己PRと志望理由書」 ①自分をみつめて ②効果的な自己PR ③将来の自分を考えよう ④志望動機をまとめよう	0	0		【知識、技能】 ・自己 P R 文、志望理由書の基本的な書き方を理解出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを P R 文や理由書の型に落とし込んで、適切に表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えを論理的に組み立て、相手に伝えようとする態度を、日常生活の中でも持つことが出来	0	0	0	12
		指導事項 ・声に関する理解・様々な発声、発音 ・発表 (辞書に載せたい新語、等) 教材 ・教科書「声のコミュニケーション」 ①言葉のストレッチ体操 ②リーダーズシアターを聞こう ③ショートスピーチをしよう ・練習ノート・補助プリント	0	0		【知識、技能】 ・声の仕組みを理解出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えを1分間スピーチなどの型に落とし込んで、適切に声で発表表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えを正しい発声発音で相手に伝えようとする態度を、日常生活の中でも持つことが出来る。	0	0	0	10
	6. 「会話・講演・発表」 簡単なプレゼンテーションを行う。	指導事項 ・1分間プレゼンテーションの方法 教材 ・教科書「会話・議論・発表」 ①相手や場面期応じた会話 ②建設的な議論のために ③プレゼンテーションの工夫 ・練習ノート・補助教材	0	0		【知識、技能】 ・PREP法を理解出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えをPREP法に基づいた型に落とし込んで、適切に声で発表表現することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自分の考えをPREP法で論理的に相手に伝えようとする態度を、日常生活の中でも持つことが出来る。	0	0	0	8
3 学期	7. 「表現を楽しむ」 色々な表現を愉しみながら言語感覚を 磨く。	指導事項 ・様々な表現方法を創作 ・教材書「表現を楽しむ」 ①言葉で遊ぶ ②許歌を楽しむ ③魅力的なが作ろう ⑤みんなで作ろう ⑥みんなで作ろう ⑥チールの虫類図鑑 ②「私の虫類図鑑さ作ろう ⑧パロディー物語を書こう ①コこちら悩み事相談室 ③劇を作ろう		0		【知識、技能】 ・様々な表現方法を理解出来る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の考えや思いが、どのような表現方法に適しているのかを考え理解することが出来る。 【学びに向かう力、人間性等】 ・様々な表現の仕方を味わい、楽しむことが出来る。	0	0	0	14
										合計 70